

foodbank



utsunomiya news

vol. 33



国中の生徒が、昨年に引き続いて校内でフードドライブを実施してくれました。食品と元気をもらってきましてよー 🍌

food drive!

2月～3月 移転の道程順調です

2月15日、正式に移転先が宇都宮市宝木町2丁目2554-99に決まりました。まだ内部はガランとしていますが、日当たりも良くワクワク。早速リフォームの相談をはじめました。壁を抜いて、床のクロスを貼り替えて… 副理事長の目がキラキラ

2月に入り、栃木県から精米の寄贈がありました。5kg×300袋&2kg×200袋の合計1.9トン！置き場に悩みましたが、難なく新倉庫に収まりました。フライングついでに済生会宇都宮病院からの食品もばっちり収まりました。

3月11日、栃木県からの補助金により購入したプレハブ冷蔵庫が設置され、12日からは床や壁のリフォームも始まりました。1階のリフォームが落ち着いたタイミングでみんなでラックづくり。2時間で完成。頑張りました！そしてついに大型の業務用冷凍冷蔵庫も設置されました。取り扱える食品の幅が増えるので、より多くのニーズ（受贈寄贈ともに）にこたえられるようになります。食品関連企業のみなさん寄付ください。



3/5~3/8の4日間、栃木県シルバー大中央校中央校奉仕委員会のみなさまが、学校でフードドライブを実施してくださいました。4日間で469.85kg!!!すごい

3/16 食品配布会実施 明るい笑顔が見られました



- 2/8●栃木県を通して、ヨークベニマルより、精米とラーメンの寄付いただきました。
- 3/5～6●シルバー大中央校でFD。469kg集まりました。
- 3/12～●宝木新拠点の改修工事はじまりました。
- 3/16●食品配布会実施 72世帯に841kgの食品配布



フードバンク活動から見える課題とこれから

FBUの視点

活動の支えは3つの寄付 やっぱりボランティア

①食品 ②時間(ボランティア) ③お金

フードバンク活動は、無償で頂いたものを必要としている方へ無償で提供する活動で、その無償性により、活動の原動力のほとんどすべてを寄付で賄う必要があります。寄付の種類は大きく分けて3つ(①食品②時間(ボランティア)③お金)あります。それぞれについて2023年度を振り返ってみましょう。

受贈は増、でも食品提供は横ばい。なんででしょう。

①食品 寄付をいただいた量(受贈)は47トン。昨年度の38トンを大きく上回りました。フードドライブなどで多くの方から支援いただき

②時間(ボランティア) 活動の原動力となるのは、やっぱりボランティア。1年間でのべ1151人が計4393時間。食品の管理や配送・回収、フードドライブなどイベント参加と獅子奮迅の活躍でした。ボランティア説明会は計27回、参加者は35人と新しい仲間も増殖中です。

宝木町の新拠点と中央2丁目のパントリーでの新し活動を一緒に支えてくれるボランティアを継続して募集していますので、ボランティア説明会のご予約お待ちしております。

悩みはいつもお金

③お金 会費、寄付金は微増。賛助会員の継続率は7割未満と安定した財源確保には程遠い1年でした。急な移転に伴う出費と冷凍冷蔵設備の増設に伴うランニングコスト増に耐えられるのか不安です。まったくの非営利で活動していてもかかるものはかかる。支払いが滞れば即活動終了という綱渡りから果たして抜け出せるのでしょうか。なんとかこの活動を続けられたらと願っています。

定期的に寄付してくださる方、「少しでも」と恐縮した様子で来所される方(缶詰1つから受け付けています!)、貧困や困窮への想い、共感を伝えてくださる方、直接お会いすることはなくてもきずなBOXに食品を入れてくださる方。郵便振替やインターネット、銀行振込、手渡しでお金の寄付をしてくださる方。事務所にきて、食品整理や食品回収、営業活動をするボランティアの皆さんもいます。職員だけではとても活動はできない中、多くの皆さんに応援をもらい支えていただいています。

④お金の状況 活動の支えは3つの寄付。食品、時間、お金。それぞれが活動を支えています。



貧困は身近だけど知ってもらうには少しハードル感じます

フードバンクの活動は人によっては理解しづらいものだと思います。私は友人にフードバンクで働いていることを伝えるとき、相手がどんな反応をするかとても緊張します。生活困窮に陥ったことがない人には、日本でも貧困の問題があることは伝わりにくいし、自業自得では?と思われるかもしれません。

友恵だから? いいえ、友恵らしさで続けます

「かわいそうな人に手を差し伸べるなんて、友恵だからできる仕事だね」と言われたことがあります。フードバンクを利用する人はかわいそうな人でしょうか。さまざまな事情で当たり前の生活を奪われ、もしくは物心ついた時から周囲と自分が何か違うと感じながら、自分の望む生活を取り戻そうとしている人だと私は感じます。

また、「かわいそうな人」という目で見てみると、真実を見誤ることもあります。生きるために必死だったら嘘もつくし、見せる顔も使い分けます。1人では解決が難しい問題に直面しながらも、生きることをあきらめずに踏ん張っている人たちがいます。

自分にできることは何か、よく考えながら、相談しながら、フードバンク活動を続けていきたいと思っています。応援して下さい皆さんの存在が不可欠です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

松葉 友恵
まつば ともえ

フードバンク相談員
社会福祉士
ユニバーサル就労ネットワーク栃木の相談員も兼ねる
1児の母
明るくて少しおちょよこちゃん

寄付の多さに驚くでもニーズに照らすとギリギリ

「こんなにたくさんの食品があるんですね!」フードバンク1階の入り口からは食品棚の一部が少し見えるのですが、それを目にした利用者や寄付者からこのように驚かれることがあります。「すべて寄付していただいたものですよ」と伝えるとみなさんさらに驚かれて、伝えている自分でも改めてすごいことだなあと感謝の想いが溢れます。

ありがたいことに毎年寄付食品が増えています。利用する方も年々増え、食品はいつもぎりぎりの状態です。

やっぱり支えられています

定期的な寄付してくださる方、「少しでも」と恐縮した様子で来所される方(缶詰1つから受け付けています!)、貧困や困窮への想い、共感を伝えてくださる方、直接お会いすることはなくてもきずなBOXに食品を入れてくださる方。郵便振替やインターネット、銀行振込、手渡しでお金の寄付をしてくださる方。事務所にきて、食品整理や食品回収、営業活動をするボランティアの皆さんもいます。職員だけではとても活動はできない中、多くの皆さんに応援をもらい支えていただいています。

2月-3月の食品寄付は、8,801.4kg、寄付は390,339円、いただきました。

ありがとう
ごさいました

＜食品の寄付をくださった企業、団体＞

(敬称略・社名略お許しください)

とちぎコープきずなBOX カスミ壬生店 カスミおもちゃのまち店 カスミ上三川店 ファミリーマートみどり野南店 ファミリーマート江曾島店 ファミリーマートTSUTAYAインターパーク店 宇賀神新聞店 しのいの郷 宇都宮市ゴミ減量課 戸祭コミュニティセンター 末日聖徒イエスキリスト教会宇都宮ワード ベジファーム 栃木県ボランティア活動振興センター ヒカリ座 恵光寺 さくらら心療内科 浄鏡寺きずなBOX カルビー新宇都宮工場 やさい&くだもの村桜通り店 老人保健施設白楽園 済生会宇都宮病院 いちごハートネット事業 ヨークベニマル 宇都宮卸商業団地協同組合 東武百貨店・ボンパドウル 宇都宮友愛ライオンズクラブ 東洋測量設計 ドコモショップ上戸祭店・ドコモショップ北店 国本中学校 栃木県シルバー大学校 白木屋 宇都宮子ども劇場 桂林寺 ヨークベニマル戸祭店 ヨークベニマル鶴田店 ヨークベニマル泉が丘店 ヨークベニマル御幸ヶ原店 ヨークベニマル築瀬店 モランボン 宇都宮東YMCA ようとう保育園 音楽サークル・ラルゴ TNファーム 日々輝学園高校 オカダデンタルオフィス リコージャパン(株)栃木支社 ほっとスペースひだまり 宇都宮医師会 積水ハウス栃木カスタマーズセンター 積水ハウス(株)宇都宮支店 ミヤラジきずなBOX 国民民児協 やきとり竜鳳 訪問看護Niu 本田技研労働組合栃木東支部 連合栃木 赤羽燃料店 カーブス東武宇都宮 宇都宮陽東ロータリークラブ ファンファンクラブ 五代若松原連合自治会・地域包括支援センター雀宮五代若松原個人(重複含め) 92人のみなさま

寄付&会員募集中! 支えてください



＜金銭での寄付をくださった方＞

(敬称略・社名略お許しください)

武井大 田島浩子 石塚純江 (株)八洋フーズ 鈴木登 クワハラマサト 恵光寺 高崎至子 小林香織 金貞烈 金田郁美 カナヤコウキ 久保田 由記子 飯塚仁美 廣瀬俊介 山田公平 鈴木実 新田宮英 井上しのぶ ヤスカワヒデホ ナミキヤスシ 金田郁美 他2名

＜新規で会員になってくださった方&会員更新してくださった方＞

(敬称略・社名略お許しください)

＜新規＞正会員 : 上原美也子

＜更新＞正会員 : 矢吹拓

賛助会員 : 平尾洋子 斎藤幸子 高崎至子 芳賀絹子 松本広子 毛木宏美 小林香織 吉田ユリノ 谷田敏彦 池田裕介 生野俊美 田村紀子 小針雅美 若色美佐子 他1名

マンスリー会員: 戸部浩子 加藤裕子 木下一成 泉満弘 石川信明 松本佑司 飯塚真弘 木下朗 星宮有子 西岡隆 松尾美智子 並木孝夫 北岡民吉 乃木正彦 西村慎二 牧岡健 漆原秀彦 佐藤ひとみ 他3名

食品回収の輪

フードロスを減らしたい、捨てないで活用してほしい、少しでも困っている人のためになれば…みなさんの、いろーんな思いを集めてつなぎます。さあ輪になりましょう!

食品回収の方法はたくさんあります。それぞれに合ったやり方を一緒に考えます。メールや電話まっています。

たとえば…

- お店や人の集まる場所での常設BOXで回収
とちぎコープ、ヨークベニマル(5店舗)、ドコモショップ(2店舗)、戸祭コミュニティセンターなど、各地に回収BOX置いています。回収に伺いますので、設置の検討をお願いします。
- 会社で、学校で、仲間と
社内で呼び掛けたり、生徒の取り組みだったり、サークルで集めたり。仲良くなるきっかけづくりや、新しい一面の発見にもなります。持ち込んでいただき、FBUの仲間とも仲良くなりましょう!
- イベントや講演会などで



ヨークベニマル回収BOX



BREX試合会場

町内のお祭りや、スポーツの試合会場などで実施しています。フードバンクを広く知ってもらえる機会にもなりますので、呼んでください。

※災害時備蓄品などの入れ替えや、事故品・不良在庫(冷凍冷蔵可)などの食品としては◎でも商品としては×なものの受け入れもしています。損金算入できますので、企業の方ご検討をお願いします。

現在の回収場所は [こちら](#) =>



新年度を迎えて

昨年3月に認定NPO法人に認定され、あっという間に1年が過ぎ新年度を迎えることになりました。

フードバンクうつのみやを利用する人は右肩上がりに増え、昨年度は799世帯に2,900回以上の食品支援を行いました。

利用者の増加に対応すべく食品受贈の強化はもとより、倉庫スペースの確保や設備の拡充、人員などより多くの資金が必要になると予測されます。しかしながら、フードバンク活動を支える公的な助成はほぼ皆無で、活動のほとんどは善意の寄付が支えているのが現状です。緊縮一番、活動の持続可能性を追求する1年にしたいと思います。

また、今年度は市内に点在する困窮者へのニーズに対応すべく、宇都宮市内に相談窓口を持つ社会福祉法人などに協力を求め、簡易的なパントリー（食品を常置し困窮者の状況に応じて食支援を行う機能）を構成したいと考えています。

日本の食品ロスは、社会的に問題化され2011年ごろは800~600万tといわれていたものが、現在では522万t(2020年農水省)と多少は減ってきています。しかし、困窮者の方は新聞報道等によると4年連続で

生活保護申請者が増えているなど、コロナ禍以降増加の一途をたどっているようです。ますますフードバンクが必要とされる世の中を実感しています。



既述の通り、活動を維持するためには、より多くの食品とお金が必要です。認定NPO法人となり企業からの寄付を獲得するために、外回りの営業を少しずつ始めましたが、大手企業は本社の決済が必要ということで断られ、県内の有力企業は特定の団体だけを支援するのは難しいといわれることが多く、企業との人間関係を作ることから始めないと企業寄付のハードルを越えることが難しいと実感しました。

地道に応援してくれそうな企業にアクセスをして思いを伝え、寄付を獲得するプロセスを時間をかけて作っていきたいと思います。更に、昨年10月に栃木県内のフードバンク団体が集まり「栃木県フードバンク連絡協議会」が発足しました。県内のフードバンク団体の協力体制を作り、より社会に役立つ存在にしていくのがねらいです。そして、行政や企業との連携を構築し、食品や資金の応援を受けやすい体制づくりに邁進していきます。

認定NPO法人フードバンクうつのみや
理事長 徳山 篤

今月のSOS

栃木の困窮者の実情
※FB利用者の状況を一部加工し、抜粋して掲載しています。



2月 **151世帯** (支援208回)
3月 **207世帯** (支援278回)



2/7●Tさん男性30代・漫画喫茶で寝泊まり中。刑務所から出所したばかり。2/19から寮付きの仕事が決まったのでそれまでの食品が欲しい⇒調理不要の食品5kg支援。

2/9●Y・Fさん女性40代・宇都宮市在住。母子家庭で3人暮らし。収入安定せず部分的に生活保護に頼っている。12月まで働いていたが、年明けから仕事が決まらずに困窮。2/13から長男(高校中退免許なし)と一緒に建設現場での日雇いの仕事を見つけた⇒米20kg食品18kg飲料5kg支援

2/28●Y.Kさん男性20代・宇都宮市内在住。先月まで働いていたが痛風がひどくて退職。家賃払えず寮を出されてしまい家がなくなり生活保護の申請をしてきた。
⇒パンなど調理不要食品2kg支援。

3/1●Y.Iさん女性40代・宇都宮市内在住。夫が脳梗塞になり無収入になった。本人はパニック障害で働けず、途方に暮れ社協に相談しFB紹介⇒米10kg食品8kg支援

3/15●D・Tさん男性50代・宇都宮市内在住。高齢の母とリウマチで働けない妻との3人暮らし。正社員だが日給月給。風邪で休んだが有休使えず手取り18000円で困窮。近くの市民センターに相談に行きFB紹介⇒米10kg食品6kg支援

3/22●R・Lさん女性20代・宇都宮市内在住。夫と生後1か月の息子と3人暮らし。夫婦ともにインド出身。夫のアルバイトと仕送りで生活しているが、生活費足らず困窮。結婚と出産を互いの両親にはまだ伝えていない。子の一ヶ月検診時にFB紹介⇒米15kg、食品11kg支援



食品募集

賞味期限が1か月以上あり、常温保存ができる食品のご寄付をお願いします。家庭で食べる予定のないものや、製造や物流中に発生したエラー品、団体や自治体での備蓄品など「食べられるけど捨てられてしまう」食品(フードロス削減)。また、困窮により食品が購入できない人・世帯への支援のための食品(困窮者支援)をお待ちしております。お菓子の寄付も喜ばれます。

宝木事務所：火~土 10:00~18:00



認定NPO法人フードバンクうつのみや

栃木県宇都宮市宝木町2-2554-99 ふーばハウス1F

フードバンク 028-678-2089 info@fbu2189.org
うつのみや URL https://fbu2189.org

